

「第40回石川の農林漁業まつり」に参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 金沢水源林整備事務所

金沢水源林整備事務所は、10月20日（土）～21日（日）に石川県金沢市で開催された「第40回石川の農林漁業まつり（主催：石川県）」に参加しました。



【木を用いたペンダント作りの様子】

当日は、天候にも恵まれ、多くの来場者で盛況となり、当ブースでは約400名の親子連れの方々を中心に楽しんでいただきました。

なかでもペンダントづくり（上図）では、輪切りにした「アテ」（石川県の県木）と「サクラ」を材料に、子供達がイチヨウ、モミジ、どんぐり等のシールを貼ったり、好きな絵や文字を思い思いに描いて楽しんでもらいました。

出来上がったペンダントは親子でそれぞれが首にぶら下げるなど楽しんでいる様子も見受けられ、参加していただいた方々には木の温もりや香りを感じてもらう良い機会となりました。

本イベントは、農林漁業が果たす公益性の高い役割について、県民の理解を深めるための機会となるよう、行政と関係機関が一体となって例年開催されており、当事務所も水源林造成事業をより多くの県民の方々に知っていただくため参加し、「パネル展示」、「写真展示」、「間伐材等を用いたペンダントづくり」、「木への漢字当てクイズ」を行いました。



【ペンダント（見本）】

また、木への漢字当てクイズには、イベント開催中途切れることなく、親子連れ等のたくさんの方々に参加していただきました。

今回は、石川県農林水産部森林管理課が、来場者に各林業広場内のブースに参加してもらうためのクイズラリーを企画しましたが、当事務所の「水源林ってなんだろう？」の掲示パネル（下図）もこのラリーに組み込んでもらいました。おかげで子供達に「水源林造成事業」の役割を理解してもらう良い機会になりました。

金沢水源林整備事務所は、今後もこのようなイベント機会に積極的に参加することで、森林の大切さや水源林造成事業への理解が広がるよう取り組みを進めてまいります。

【クイズラリー】 **知ろう！創ろう！いしかわの林業・木材産業**

このクイズに回答し、林業ひろば内で1つの工作体験をされた方にプレゼントを差し上げます！！

Q1. 「11月10日までスタンプラリーを開催している、ホワイトロードを含んだ、白山周辺地域を巡るルートの名前は何かですか？」 **☆ヒントがあるブース☆**

A1. 【 】 **白山白川郷ホワイトロードへようこそ！**

Q2. 「10月は、〇〇〇の利用についての関心と理解を深め、積極的に利用してもらうために『〇〇〇利用推進月間』となっています。〇〇〇にはいる3文字は何ですか？」 **☆ヒントがあるブース☆**

A2. 【 】 **石川の木を使う 石川の木で創る**

Q3. 「水源林には4つの役割があります。守る・吸収する・支える。あと1つは何ですか？」 **☆ヒントがあるブース☆**

A3. 【 】 **緑をばぐくみ 水をつくる 水源林造成事業**

【クイズラリーの問題：Q3が当センター】



【「水源林ってなんだろう？」のパネル】